

【情報デザイン】 新しいTシャツのデザイン、体験デザインとフィードバック①

学習指導と学習評価の工夫・改善点の概要

【千葉県立柏の葉高等学校】

「Tシャツをととした新しい体験をデザインする」をテーマに、3人1組のグループでコンテンツ制作を行った。これまでの情報デザインの授業では、制作物に対して教員がフィードバックして改善することが多かった。より実践的な学びにするため、オリジナルウェア制作会社の方に協力いただき、企画の立案から制作・評価・改善を、生徒・企業の方・教員の3者で行った。

評価規準

【知・技】これまでに学んだ情報デザインに関する知識及び技術を身に付けている。

【思・判・表】地域や社会における具体的な課題を発見し、Tシャツをととした体験で創造的に解決できる。

【主】メディアの特性を活かした情報デザインを探究し、課題の解決に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

主体的・対話的で深い学びを実現する実践的・体験的な学び

1
年
間
の
学
び
の
流
れ

情報デザインに関する基礎・基本の学び

体系的・系統的理解及び関連技術の習得

配色やレイアウト、書体などのデザインに関する知識や、情報伝達やコミュニケーション、情報の科学的な理解に関する知識の習得

手法・構成・活用に関する課題の発見

情報デザインに関する課題を、フィールドワークやさまざまな作品制作をととして学ぶ

効果的な伝達方法の検討

制作した作品を相互評価し、対象のユーザーにテストするなどさらに質を高める活動

+ PLUS ! より実践的で質の高い学習内容へ

知財教育

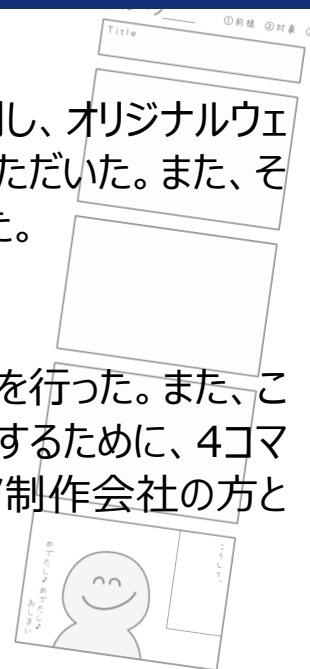
身の回りのアイデアが知的財産権として保護されていることや、権利として活用されていることを学び、アイデアを創造する尊さを実感する活動

「Tシャツの新しい体験」デザインのための 現場の視察・インタビュー

オリジナルウェア制作の現場を視察し、そこで働いている方にインタビューをしながら、グループで練ったアイデアをさらにブラッシュアップしていく

新しいTシャツ体験のデザイン制作開始！

制作会社の方に意見をいただきながら、制作及び改善を重ねる。さらに、成果物の趣旨を説明するための解説ポスターを制作した



情報デザイン「Tシャツをとおした新しい体験」のデザイン

- 生徒・企業の方々・教員の3者で取り組む協働学習
 - より実践的でより学習を深めることができる
- 成果と課題
 - 学習内容と社会が繋がっていることを実感できる
 - 責任感を持ちつつ、楽しみながら制作している様子がうかがえた